カメラ.....8-2
カメラについて 8-2
用途別カメラ／ビデオカメラについて... 8-3
静止画撮影（カメラ）.....8-6
静止画を撮影する..... 8-6
カメラを切り替える
（用途別／シーン別カメラ）..... 8-9
カメラの設定を変更する／登録する
（マイカメラ登録）..... 8-12
人物の顔を登録して活用する
（個人検出）..... 8-15
動画撮影（ビデオカメラ）.....8-17
動画を撮影する 8-17
ゴルフスイングをチェックする 8-20
ビデオカメラの設定を変更する／
登録する（マイビデオカメラ登録）... 8-21
画像確認 8-24
おまかせアルバムで
静止画や動画を確認する 8-24
画像レビューで
静止画や動画を確認する 8-27
静止画編集 8-28
静止画を加工する..... 8-28
静止画を合成する..... 8-32
動画編集 8-33
動画を編集する..... 8-33
静止画プリント 8-34
静止画をプリントする..... 8-34
便利な機能 8-35
こんなときは.....8-42

8

カメラ／画像編集

カメラについて

本機には静止画／動画が撮影できるカメラが付いています。

個人／ペット検出

人物やペットの顔を検出して、ピントを合わせます。また人物の顔を登録しておくと、個人を検出し、名前などを表示できます。

用途別カメラ

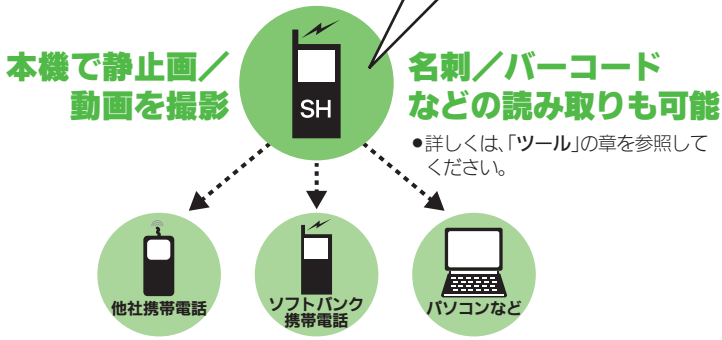
あらかじめいろいろな設定を行った用途別カメラを豊富に準備。撮影場所や被写体、目的に応じた撮影が手軽に行えます。

コンティニュアスAF

撮影時、連続的に被写体に対して焦点（ピント）を合わせ続けることができます。

おまかせアルバム

最大500冊のアルバムで静止画を自動分類。オリジナルアルバムも作成できます。



●詳しくは、「**ツール**」の章を参照してください。

写メール／ムービー写メールで送信

※撮影サイズや相手の機種によっては、正しく送れないことがあります。

カメラ利用時のご注意

- レンズカバーに指紋や油脂が付くとピントが合わなくなります。乾いた柔らかい布などできれいにふいてお使いください。
- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見える画素や暗く見える画素がありますので、ご了承ください。
- 本機を温かい場所に長時間置いていたあとで、撮影したり画像を保存したときは、画像が劣化することがあります。
- カメラ部分に直射日光が長時間当たると、内部のカラーフィルターが変色して、画像が変化することがあります。

自動終了について

- カメラ起動後、画像を撮影する前にしばらく何も操作しないでおくと、自動的に終了し、待受画面に戻ります。

撮影音について

- 撮影時には、マナーモード設定やその他の設定にかかわらず、一定の音量で撮影音やセルフタイマー音が鳴ります。これらの音を消したり、音量を変更することはできません。

使いこなしチェック！

便利 ●ボタン（ / ）で起動するカメラを変更したい（☞P.8-35）

用途別カメラ／ビデオカメラについて

●フォーカス／撮影サイズは、お買い上げ時の設定状態です。また、※印部分の設定は変更できません。

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
基本的な撮影には	おまかせオートカメラ	人物など近距離を簡単に撮影できます。（一部の設定変更が可能）	標準（顔優先）※	9.5M
	こだわりカメラ	人物など近距離を簡単に撮影できます。（ほとんどの設定変更が可能）	標準（顔優先）	9.5M
	すぐ撮りカメラ	風景など少し遠くの被写体をすばやく撮影できます。	マニュアルフォーカス※	3M
場所や被写体に応じて	シーン別カメラ	さまざまな撮影場所や被写体に応じた方法で撮影できます。	標準（顔優先）※	9.5M
	モノクロカメラ	モノクロの静止画を撮影できます。	標準（顔優先）※	9.5M
	セピアカメラ	セピア色の静止画を撮影できます。	標準（顔優先）※	9.5M
	長時間露光カメラ	花火や夜景など光が動いたり、光の少ない被写体を撮影できます。	標準（顔優先）※	9.5M
	ショットメモカメラ	パネルやノートなどを撮影したあと、文字などが見やすい正面からの画像に補正できます。	センター AF※	5M
特定用途にピッタリ	壁紙カメラ	時計など壁紙イメージを確認しながら撮影し、壁紙に登録できます。	標準（顔優先）	待受画面※
	オークションカメラ	ガイドに従って複数の静止画を連続して撮影できます。	センター AF	VGA
	メールカメラ	静止画を手軽に撮影し、メールで送信できます。	標準（顔優先）※	VGA
	ブログカメラ	目的に応じた設定で静止画を撮影し、ブログに送信できます。	標準（顔優先）	VGA

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
シャッターはおまかせ	振り向きカメラ	音を鳴らし、被写体を振り向かせて自動的に撮影できます。	標準（顔優先）※	9.5M
	笑顔カメラ	被写体の笑顔を感知して自動的に撮影できます。	標準（顔優先）※	9.5M
	セルフタイマーカメラ	シャッターを押したあと、設定した秒数が経つと、自動的に撮影できます。	標準（顔優先）※	9.5M
連続で撮影	スピード連写カメラ	最高100枚の静止画を自動的に連続して撮影できます。	センター AF	QVGA
	3連写カメラ	最高9.5Mサイズの静止画を自動的に3枚連続して撮影できます。	標準（顔優先）	9.5M
	ベストセレクトフォト	シャッター操作の直前から連続で撮影して、最もよい静止画を選べます。	センター AF	QVGA
楽しいカメラ	魚眼カメラ	魚眼レンズで撮影したような効果を加えます。	センター AF※	3M
	ミニチュアライズカメラ	風景などを模型のように撮影できます。	センター AF※	5M
	手書きメモカメラ	撮影後に手書きのメモを追加できます。	標準（顔優先）※	待受画面

		内　容	フォーカス	撮影サイズ
その他のカメラ	プリティアレンジカメラ	撮影後の顔をかわいくアレンジできます。	標準（顔優先）※	5M
	自分撮りカメラ	ガイドに従って自分を撮影できます。	標準（顔優先）※	5M
	顔を覚えるカメラ	顔を検出して個人情報（名前／メモ）を登録できます。	標準（顔優先）※	VGA※
ビデオカメラ	HDビデオカメラ	高画質の動画が長時間撮影できます。	標準（人物優先）	HD※
	こだわりビデオカメラ	お好みの設定で動画を撮影できます。	標準（人物優先）	HD
	ゴルフスイングビデオカメラ	ゴルフのスイングをチェックできます。	—	ワイド※
	メールビデオカメラ	メール添付用の容量の少ない動画が手軽に撮影できます。	標準（人物優先）	QCIF

静止画を撮影する

静止画は縦画面と横画面で撮影できます。
- 本書ではこれ以降、とくにことわりがない限り、静止画撮影方法については縦画面での操作を中心に説明しています。

静止画を撮影する

「おまかせオートカメラ」を使って近くの人物を撮影する方法を例に説明します。

1 [カメラ]➡被写体を画面に表示

静止画撮影画面（顔検出状態）
- 自動的に検出された顔に、ピントを合わせます。（顔優先オートフォーカス）

2 ◉

静止画確認画面
- 撮影音が鳴り、静止画が撮影、保存されます。

3 ◉
- 静止画撮影画面に戻ります。
- 保存した静止画は、おまかせアルバムや画像レビュー、データフォルダで確認できます。

4 [終話]➡カメラ終了

ワンタッチシャッターについて
- 静止画撮影画面で被写体をタップすると、自動的にピントを合わせてシャッターを切ることができます。

モバイルライトについて
- 撮影環境やカメラの種類によっては、モバイルライトが自動的に点灯することがあります。点灯しないようにするときは、次の操作を行います。
  【静止画撮影画面】[メール]➡「モバイルライト」➡◉➡「Off」➡◉

顔優先オートフォーカスについて
- 「おまかせオートカメラ」や「こだわりカメラ」などの撮影時には、人物やペットの顔を自動的に検出し、ピントを合わせることができます。
  - 顔の向きや被写体との距離、撮影環境によっては、正しく顔を検出できないことがあります。

個人検出について
- あらかじめ人物の顔と、名前などの情報を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報を表示したり、おまかせアルバム（人物＆ペットアルバム）に自動的に分類されるようになります。
  - 個人検出動作中は、ペットは検出されません。

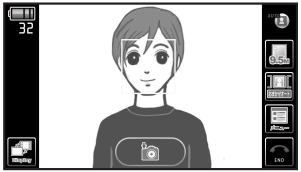
使いこなしチェック！

便利 ●セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい●撮影サイズを変更したい●フォーカス枠のパターンを変更したい●ワンタッチシャッターを無効にしたい●シャッター音を変更したい●保存先を設定したい●モバイルライトの設定を変更したい　ほか（☞P.8-35～P.8-36）

横画面に切り替える

本機の向きを回転すると、自動的に表示が切り替わり、横画面で撮影できます。

1 静止画撮影画面で本機を左または右に90度回転



撮影画面でできるおもな操作

ボタン操作

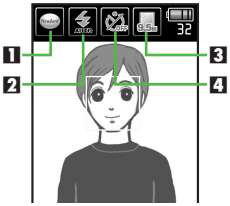
ズーム調整（マニュアルフォーカス）	／
明るさ調整	／
モバイルライト切替	
マーク表示切替	
ヘルプ表示	

- 上記以外にも、メニュー操作（を押す）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。
- マルチガイドボタンの方向は、画面の向きに応じて変わります。

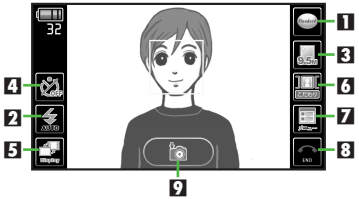
タッチパネル操作

画面に表示される機能マークをタップすると、設定や動作が変更できたり、それぞれの機能が利用できます。

- カメラの種類や画面の向きによって、表示されるマークは異なります。



例：こだわりカメラ



例：こだわりカメラ

1	シーン	6	カメラ切替
2	モバイルライト	7	メニュー
3	撮影サイズ	8	カメラ終了
4	セルフタイマー	9	撮影
5	ディスプレイ切替		

機能マークの表示方法を変更するとき

【静止画撮影画面】ディスプレイ切替のマーク（「」または「Disp」）をタップ

- タップするたびに「**キーガイド表示**」→「**アイコン非表示**」の順に切り替わります。
- 「**アイコン非表示**」のときにを押すと、「**通常表示**」に切り替わります。

■その他の操作

タッチパネルを利用すると、次の操作も行えます。

ズーム調整（マニュアルフォーカス）	画像を上下にドラッグ
明るさ調整	画像を左右にドラッグ

- 上記以外にも、メニュー操作（「**メニュー**」をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

ヘルプを表示するとき

【静止画撮影画面】「メニュー」をタップ ➡「ヘルプ」をタップ

使いこなしチェック！

便利
- 利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい（☞P.8-35）
- 顔優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい　ほか（☞P.8-37）

フォーカスロックについて

あらかじめ撮影したい被写体を指定しておけば、被写体が移動したり被写体との距離が変わっても自動的にピントを合わせることができます。（フォーカスロック）

- 被写体の移動は「**チェイスフォーカス**」、被写体との距離は「**コンティニュアスAF**」のはたらきでそれぞれ調整しています。
- カメラによっては、利用できないこともあります。

1 静止画撮影画面で被写体を画面の中央に表示

2 [ ]

- フォーカスマーク（「[ ]」など）が表示され、フォーカスロックが設定されます。

3 ◉

- 静止画が撮影されます。
- このあと◉を押すと、静止画撮影画面に戻ります。

フォーカスロックを解除するとき
フォーカスロック設定中に[ ]

チェイスフォーカスについて

- おもに認識した被写体の色をもとに、移動を検出します。そのため、被写体の色が薄かったり、背景と被写体が同系統の色だったときは、正しく検出できないことがあります。

撮影サイズとプリントサイズ／用途について

本機の撮影サイズは、それぞれ次のプリントサイズや用途に対応しています。

9.5M	B4でのプリントに対応
5M	B5でのプリントに対応
3M	L～2L版でのプリントに対応
フルHD	フルHDサイズのディスプレイの壁紙に対応
待受画面	本機の壁紙に最適
VGA	ブログへの掲載などに最適
QVGA	メールでの送信などに最適

スマートリサイズズーム機能について

- 撮影サイズを「**9.5M（スマートリサイズ）**」に設定しているときは、ズームに連動して自動的に撮影サイズが変更されます。プリントの品質が変化することがありますので、ズームでの撮影時には、撮影サイズのマークを必ず確認してください。

カメラを切り替える（用途別／シーン別カメラ）

カメラを切り替える

1 静止画撮影画面で

2 カメラ選択➡◉

- 選んだカメラが起動します。
- 以降の操作については、「**各用途別カメラの使いかた**」を参照してください。

各用途別カメラの使いかた

■スピード連写カメラ

1 ✉➡「連写種類」➡◉

2 利用する連写種類選択➡◉

3 被写体を画面に表示➡◉

- 連写撮影が始まります。撮影が終わるとすべての静止画が表示されます。

4 ✉➡「全チェック」➡◉

- 「**全チェック**」マークをタップしても操作できます。

5 Y!

- データフォルダの「**ピクチャー**」内「Shooted Pics」に、すべての静止画が保存されます。
- 連写枚数によっては、保存に時間がかかることがあります。
- このあと確認画面が表示されたときは、画面の指示に従って操作してください。

マニュアル撮影のとき

3のあと連写枚数分◉➡4以降

静止画を選んで保存するとき

3のあと保存する静止画選択➡◉（☑）➡Y!

オススメフォトについて

- 次の操作を行うと、条件（モード）にあわせて、最も適した画像を自動的に選ぶことができます。（オススメフォト）

  3のあと✉➡「オススメフォト」➡◉➡保存する静止画選択➡◉（☑）➡Y!

  ■「**オススメフォト**」マークをタップしても操作できます。

ストロボ合成画像を作成するとき

- 撮影後の画面に「**ストロボ合成開始**」マークが表示されているときは、ストロボ合成画像を作成できます。次の操作を行います。

  3のあと✉➡「はい」➡◉➡◉（画像処理開始）➡◉（保存）

  ■「**ストロボ合成開始**」マークをタップしても操作できます。

使いこなしチェック！

便利 ●連写の種類を変更したい（☞P.8-36）

■振り向きカメラ

1 **被写体を画面に表示**
➡1（人物用1）／2（人物用2）／3（ペット用）
- 音が鳴ります。
- 「♪」／「♪」／「♪」をタップしても操作できます。

2 **被写体が振り向けば自動的に撮影／保存**

3 ◉
- 静止画撮影画面に戻ります。

■笑顔カメラ

1 **被写体を画面に表示**

2 **被写体が笑顔になれば自動的に撮影／保存**

3 ◉
- 静止画撮影画面に戻ります。

■セルフタイマーカメラ

1 **被写体を画面に表示➡◉**
- セルフタイマーが動作します。

2 **約10秒後に自動的に撮影／保存**

3 ◉
- 静止画撮影画面に戻ります。

■壁紙カメラ

1 **被写体を画面に表示➡◉**
- 静止画の上に壁紙イメージが表示されます。

2 Y!
- 壁紙に設定され、静止画撮影画面に戻ります。

■オークションカメラ

1 **被写体を画面に表示➡◉**
- 1枚目の静止画が撮影されます。

2 ◉
- 静止画が保存されます。
- 画面の指示に従って、❶～❷をくり返し、2枚目、3枚目の静止画を撮影してください。

3 **「はい」➡◉**

■メールカメラ

1 **被写体を画面に表示➡◉**

2 Y!
- メール作成画面が表示されます。必要な項目を入力して送信してください。

■ショットメモカメラ

1 **被写体を画面に表示➡◉**

2 1
- 補正された静止画が表示されます。
- 「ショットメモ」マークをタップしても操作できます。

3 **補正画像選択➡◉**

4 ◉
- 静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。

使いこなしチェック！

便利 ●セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい（☞P.8-35）
●笑顔の検出レベルを変更したい●振り向きカメラの音を変更したい●壁紙カメラの時計／カレンダーを変更したい（☞P.8-36～P.8-37）

■プリティアレンジカメラ

❶ 被写体を画面に表示➡◉

❷ [2]

- 撮影した静止画がかわいく調整されます。
- 「プリティ」マークをタップしても操作できます。

❸ ◉➡◉

- 静止画が保存され、静止画撮影画面に戻ります。

アレンジを元に戻すとき
❷のあと[SELECT up]

個別に調整するとき
❷のあと[1]（小顔）／[2]（瞳強調）／[3]（美肌）➡❸

■画面に表示されるマークをタップしても操作できます。

複数の顔が検出されたとき
- ❷のあと[1]を押すと、すべての顔が調整されます。調整する顔を選ぶときは、次の操作を行います。
  ❷のあと[◎]顔選択➡◉（[✓]）➡[2]➡❸

静止画を加工するとき
❶のあと[1]

■以降の操作は、「静止画編集」と同様です。

■自分撮りカメラ

❶ カメラを自分の顔に向ける

❷ 自分を画面に表示
➡自動的に顔を検出

❸ 約２秒後に自動的に撮影／保存

❹ ◉

- 静止画撮影画面に戻ります。

■その他のカメラの使いかた

３連写カメラ	被写体を画面に表示➡◉➡保存する静止画選択➡◉ ●保存方法などは、「スピード連写カメラ」と同様です。
ベストセレクトフォト	
シーン別カメラ	被写体を画面に表示➡◉
モノクロカメラ	
セピアカメラ	
ミニチュアライズカメラ	
魚眼カメラ	
長時間露光カメラ	被写体を画面に表示➡◉ ●約30秒後にシャッターが閉じ撮影されます。
ブログカメラ	被写体を画面に表示➡◉➡[Y!]➡ブログ投稿画面表示 ●あらかじめ「ブログツール」の投稿先を登録しておいてください。
手書きメモカメラ	被写体を画面に表示➡◉➡[2]➡手書きで画面に直接描画➡◉➡「新規保存」／「上書き保存」➡◉ ●「新規保存」を選んだときは、このあと画面の指示に従って操作してください。

使いこなしチェック！

便利 ●ミニチュアライズカメラの効果の範囲を設定したい●長時間露光カメラの露光時間を変更したい（☞P.8-37）

カメラの設定を変更する／登録する（マイカメラ登録）

カメラの設定を目的や状況に応じて変更することができます。また、よく使う設定を「**マイカメラ**」として登録できます。

- カメラの種類によっては、設定できない（表示されない）項目もあります。
- 各設定方法については、P.8-35～P.8-36を参照してください。その他、各用途別カメラ専用の設定項目もあります。

おもな設定項目

		内　容
ピントに関する設定	フォーカスの種類	ピントの合わせかたを設定します。 （「**標準（顔優先）**」／「**センター AF**」／「**接写**」／「**マニュアルフォーカス**」）
	コンティニュアスAF	連続的にピントを合わせるかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
	チェイスフォーカス	被写体を自動的に追尾するかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
	フォーカスマーク	ピントを合わせる枠のパターンを設定します。 （「**パターン１**」～「**パターン６**」）
シャッターに関する設定	ワンタッチシャッター	被写体をタップしたとき、自動的に撮影するかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
	セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。 （「**Off**」／「**10秒**」／「**５秒**」／「**２秒**」）
	シャッターモード	笑顔や振り向きを検知して撮影できるようにします。 （「**ノーマル**」／「**笑顔フォーカス**」／「**振り向き**」）
	シャッター音	撮影時のシャッター音を設定します。 （「**パターン１**」～「**パターン３**」）
撮影画像に関する設定	撮影サイズ	撮影する静止画のサイズを設定します。 （「**9.5M（2664×3552）**」～「**QVGA（240×320）**」）
	画質設定	撮影する静止画の画質を設定します。 （「**ハイクオリティ**」／「**ファイン**」／「**ノーマル**」）

		内　容
撮影環境に関する設定	ISO感度	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む感度を設定します。 （「オート（～800）」～「高感度オート（～12800）」／「100」～「12800」）
	ホワイトバランス	撮影場所の光源に合わせた色調補正を設定します。 （「オート」／「太陽光」／「曇り／日陰」／「電球」／「蛍光灯」）
	明るさ調整	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む量を設定します。 （「-2」～「+2」）
	モバイルライト	モバイルライトの点灯方法を設定します。 （「On」／「自動」／「接写」／「Off」）
保存に関する設定	保存先設定	撮影した静止画の保存場所を設定します。（「メモリカード優先」／「メモリカード固定」／「本体」／「デジタルカメラフォルダ」／「毎回確認」）
	自動保存設定	撮影した静止画の保存方法を設定します。（「On（プレビュー Off）」／「On（プレビュー２秒）」／「On（プレビュー手動）」／「Off」）
	バックグラウンド保存	撮影した静止画の保存をバックグラウンドで行うかどうかを設定します。 （「On」／「Off」）
その他の設定	手ぶれ補正	手ぶれ時の補正方法を設定します。 （「オート」／「オート（強）」／「Off」）
	ディスプレイ設定	撮影画面の表示を設定します。 （「通常表示」／「キーガイド表示」／「アイコン非表示」）
	送信キー設定	撮影後に✉を押したときの動作を設定します。

カメラの設定を変更する

画質設定を例に、カメラの設定変更を行います。

1 静止画撮影画面で✉

2「各種設定」➡◉

3「画質設定」➡◉

4 画質選択➡◉

- 静止画撮影画面に戻ります。
- 設定項目によっては、変更内容がマークで確認できるものもあります。

設定変更したカメラを登録する（マイカメラ）

設定変更したカメラで撮影後、その設定に名前と画像を付けて、登録することができます。登録したカメラは、他の用途別カメラと同様に呼び出して利用することができます。

- カメラの種類によっては、登録できないものもあります。

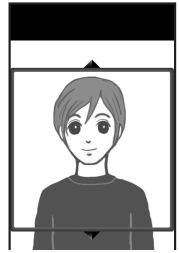
マイカメラに登録する

1 静止画確認画面で✉

2「マイカメラとして登録」➡◉

- このあと、続けて確認画面が表示されます。

3 メニューに表示する範囲を選択



- ここで選択した部分が、カメラ選択時のメニューに表示されます。

4 ◉

5「マイカメラ名：」➡◉

6 登録するカメラ名を入力➡◉

7 Y!

- マイカメラに登録されます。

メモを入力するとき
⑥のあと「メモ：」➡◉➡メモ入力➡◉➡⑦

登録したマイカメラを利用する

1 静止画撮影画面でY!

2 利用するマイカメラ選択➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●マイカメラを削除したい●マイカメラを編集したい（☞P.8-38）

人物の顔を登録して活用する（個人検出）

あらかじめ人物の顔を登録しておくと、撮影時に顔を検出して情報を表示したり、おまかせアルバム（人物＆ペットアルバム）に自動的に分類されるようになります。

- 人物は最大10名まで登録できます。
- 登録時には、相手の名前やメモ、優先順位などが登録できます。
- 撮影時、登録した人物の顔を検出します。登録した人物を複数検出したときは、一番優先順位の高い人物にフォーカスが当たります。

撮影時の情報表示

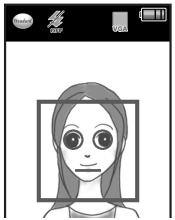
人物の顔や情報を登録する

1 静止画撮影画面で✉

2 「個人／ペット検出」➡◉

3 「顔登録」➡◉

4 画面のガイドに合わせて人物の顔を表示



- 顔が検出されれば、ガイドの色が変わります。

5 ◉

- 顔が認識されれば、上のような画面が表示されます。
- 正しく認識されなかったときは、❹～❺をやり直してください。

6 登録する場所選択➡◉

7 「名前：」➡◉

8 登録する人物名を入力➡◉

9 Y!

- 1名分の登録が完了します。
- 数字が小さい場所ほど、優先順位が高くなります。

メモを入力するとき

❸のあと「メモ：」➡◉➡メモ入力➡◉➡❾

文字色を設定するとき

❸のあと「文字色：」➡◉➡文字色選択➡◉➡❾

■設定した文字色は、撮影時の顔検出情報表示に利用されます。

登録した情報を編集する

1 静止画撮影画面で✉

2「個人／ペット検出」➡◉ ➡「顔情報編集」➡◉

顔情報編集画面

3 編集する人物選択➡◉

4 編集する項目選択➡◉ ➡登録時と同様の操作で修正

5 Y!

- 上書き登録されます。

登録した人物を削除／移動する

人物を削除する方法を中心に説明します。

1 顔情報編集画面で 削除する人物選択

2 ✉

3「削除」➡◉➡「はい」➡◉

- 人物が削除されます。

優先順位を変更するとき
❷のあと「優先順位変更」➡◉➡移動後の場所➡◉

動画を撮影する

動画は縦画面と横画面で撮影できます。

- 本書ではこれ以降、とくにことわりがない限り、動画撮影方法については縦画面での操作を中心に説明しています。

動画を撮影する

「HDビデオカメラ」を使って、ハイビジョン画質の動画を撮影してみましょう。

- 本体保存時は、連続撮影可能時間が４秒となります。メモリカードを取り付けて操作することをおすすめします。

1 ▭（長く）

動画撮影画面（HDビデオカメラ）

2 被写体を画面に表示➡◉

- 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

3 ◉

- 撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。
- 動画が保存されたあと、プレビューが表示され、動画撮影画面に戻ります。
- 保存した動画は、おまかせアルバムや画像レビュー、データフォルダ、メディアプレイヤーで確認できます。

動画撮影中に着信があると

- 着信を受けても、撮影した動画は消去されません。通話などを終えると、保存後、自動で再生されてから、撮影後の画面に戻ります。

撮影中に電池残量が不足すると

- 撮影は中止されます。（途中までの撮影内容は保存されます。）

カメラの種類を切り替えるとき

【動画撮影画面】[KB]➡「かんたん設定」➡◉➡利用するビデオカメラ選択➡◉

横画面に切り替える

本機の向きを回転すると、自動的に表示が切り替わり、横画面で撮影できます。

1 動画撮影画面で本機を左に90度回転

使いこなしチェック！

便利 ●近い距離ですばやくピントを合わせたい●画質を変更したい●モバイルライトを点灯して撮影したい●撮影中の動画を静止画として切り出したい●手ぶれ補正を有効にしたい　ほか（☞P.8-38～P.8-39）

撮影した動画をメールに添付して送信する

1 ▬（長く）

2 ✉➡「かんたん設定」➡◉

3「メールビデオカメラ」➡◉

動画撮影画面（メールビデオカメラ）

4 被写体を画面に表示➡◉

- 撮影開始音が鳴り、撮影が始まります。

5 ◉

- 撮影終了音が鳴り、撮影が終了します。
- 動画が保存されたあと、プレビューが表示されます。

6 プレビュー表示中に➡✉

7「メール添付」➡◉

- メール作成画面が表示されます。

8 必要な内容入力➡Y!

- メールが送信されます。

撮影画面でできるおもな操作

ボタン操作

ズーム調整	⊙／⊙
明るさ調整	⊙／⊙
モバイルライト切替	#
画質設定	＊※
撮影一時停止／再開	（撮影中に）Y!※
静止画キャプチャ	（撮影中に）✉※
撮影中止／やり直し	
ヘルプ表示	

※カメラや撮影サイズによっては操作できないことがあります。

- 上記以外にも、メニュー操作（✉を押す）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。
- マルチガイドボタンの方向は、画面の向きに応じて変わります。

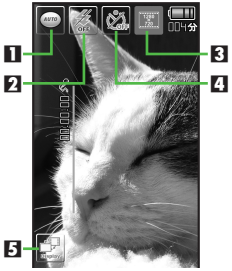
使いこなしチェック！

便利 ●利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい（☞P.8-38）

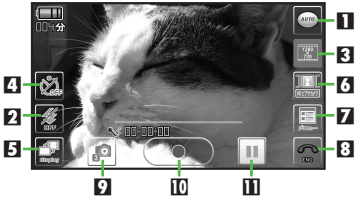
タッチパネル操作

画面に表示される機能マークをタップすると、設定や動作が変更できたり、それぞれの機能が利用できます。

- カメラの種類や画面の向きによって、表示されるマークは異なります。



例：HDビデオカメラ



例：HDビデオカメラ

1	シーン	7	メニュー
2	モバイルライト	8	ビデオカメラ終了
3	撮影サイズ	9	静止画キャプチャ
4	セルフタイマー	10	撮影
5	ディスプレイ切替	11	一時停止／再開
6	カメラ切替		

シーンに合わせて撮影するとき
【動画撮影画面】「AUTO」をタップ➡フリックでシーンを表示➡シーンをタップ

機能マークの表示方法を変更するとき
【動画撮影画面】ディスプレイ切替のマーク（「Disp」または「Disp」）をタップ

- タップするたびに「キーガイド表示」→「アイコン非表示」→「通常表示」の順に切り替わります。

静止画のカメラなどに切り替えるとき
【動画撮影画面】カメラ切替のマーク（「」、「」など）をタップ➡フリックで起動するカメラを表示➡起動するカメラをタップ

■その他の操作

タッチパネルを利用すると、次の操作も行えます。

ズーム調整	映像を上下にドラッグ
明るさ調整	映像を左右にドラッグ
フォーカスロック	映像をタップ

- 上記以外にも、メニュー操作（「**メニュー**」をタップ）でいろいろな機能を利用したり、設定を行うことができます。

ヘルプを表示するとき
【動画撮影画面】「メニュー」をタップ➡「ヘルプ」をタップ

ゴルフスイングをチェックする

２つの動画を同時に再生することで、ゴルフスイングのチェック（比較）が行えます。

- ゴルフスイングビデオカメラで、スイングを確認するときには、安全な位置で撮影してください。

ゴルフスイングビデオカメラで撮影する

1 動画撮影画面で✉ ➡「かんたん設定」➡◉

2「ゴルフスイングビデオカメラ」➡◉

3 頭の位置が緑のガイド内に納まるように調整➡◉

- セルフタイマーが動作します。
- 約10秒後、撮影が開始され、自動的に保存されたあと、プレビューが表示されます。

ゴルフスイングを比較する

ゴルフスイングビデオカメラで撮影した動画を２つ同時にスロー再生して、比較します。

- ゴルフスイング以外の動画などは、同時再生できないことがあります。
- ゴルフスイングビデオカメラで撮影した動画だけが、ゴルフスイング再生できます。
- スイング速度の差異や背景など撮影時の条件によっては、正常なスイング解析や同時再生ができないことがあります。

1 ◉➡「ニュース／エンタメ」➡◉➡「メディアプレイヤー」➡◉

2「ムービー」➡◉ ➡「ゴルフスイング再生」➡◉

3 保存場所選択➡◉

4 １つ目のファイル選択 ➡◉（□／☑）

5 ２つ目のファイル選択 ➡◉（□／☑）

6 Y!

- このあと確認画面で✉を押すと、以降の確認画面の表示を設定できます。

7 ◉➡◉

- 同時再生の処理が始まります。

8 ◉

- スロー再生が始まります。

頭の位置を設定し直すとき
7で◉➡✉（上変更）／Y!（下変更）➡✥枠を頭の位置に調整➡◉➡◉➡8

スイングの方向や録画の方向を設定するとき
7で◉➡✉（上変更）／Y!（下変更）➡✉（前候補）／Y!（次候補）➡◉➡◉➡8

一時停止するとき
再生中に◉
- 一時停止中に⊙を押すと、連続コマ送りで再生されます。

先頭に戻るとき
再生中に⊙

通常速度で再生するとき
8で◉（長く）

ビデオカメラの設定を変更する／登録する（マイビデオカメラ登録）

ビデオカメラの設定を目的や状況に応じて変更することができます。また、よく使う設定を「**マイビデオカメラ**」として登録できます。

- カメラの種類によっては、設定できない（表示されない）項目もあります。
- 各設定方法については、**P.8-38**～**P.8-39**を参照してください。

おもな設定項目

		内　容
ピントに関する設定	フォーカスの種類	ピントの合わせかたを設定します。 （「**標準（人物優先）**」／「**マニュアルフォーカス**」／「**接写**」）
	チェイスフォーカス	被写体を自動的に追尾するかどうかを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）
撮影映像に関する設定	撮影サイズ	撮影する動画のサイズを設定します。 （「**HD（1280×720）**」～「**QCIF（176×144）**」）
	画質設定	撮影する動画の画質を設定します。 （「**ハイクオリティ**」／「**ファイン**」／「**ノーマル**」）
マイクに関する設定	マイク設定	マイクのOn／Offを設定します。 （「**On**」／「**Off**」）

		内　容
撮影環境に関する設定	明るさ調整	撮影場所の明るさに合わせて、光を取り込む量を設定します。 （「-2」～「+2」）
	モバイルライト	モバイルライトの点灯方法を設定します。 （「On」／「Off」）
	減光（ND）フィルタ設定	減光（ND）フィルタの動作を設定します。 （「自動」／「固定」）
保存に関する設定	保存先設定	撮影した動画の保存場所を設定します。 （「メモリカード優先」／「メモリカード固定」／「本体」／「毎回確認」）
	自動保存設定	撮影した動画の保存方法を設定します。 （「On（プレビュー Off）」／「On（プレビュー On）」／「Off」）
その他の設定	手ぶれ補正	手ぶれ時の補正方法を設定します。 （「On」／「Off」）
	ディスプレイ設定	撮影画面の表示を設定します。 （「通常表示」／「キーガイド表示」／「アイコン非表示」）
	セルフタイマー	セルフタイマーを設定します。 （「Off」／「10秒」／「５秒」／「２秒」）
	映像／音声形式	映像／音声の形式を設定します。 （「H.264/AAC」／「MPEG4/AMR」）

ビデオカメラの設定を変更する

撮影サイズを例に、ビデオカメラの設定変更を行います。

1 動画撮影画面で✉

2「撮影サイズ」➡◉

3 撮影サイズ選択➡◉

- 動画撮影画面に戻ります。
- 設定項目によっては、変更内容がマークで確認できるものもあります。

設定変更したビデオカメラを登録する（マイビデオカメラ）

変更したビデオカメラの設定を、登録することができます。登録したビデオカメラは、マイビデオカメラとして呼び出して利用することができます。

- あらかじめ登録したい設定に変更しておいてください。

マイビデオカメラに登録する

1 動画撮影画面で✉
➡「かんたん設定」➡◉

2「マイビデオカメラ１へ登録」／「マイビデオカメラ２へ登録」➡◉

- マイビデオカメラに登録されます。

すでに登録されているマイビデオカメラに上書きするとき
❷のあと「はい」➡◉

登録したマイビデオカメラを利用する

1 動画撮影画面で✉
➡「かんたん設定」➡◉

2 利用するマイビデオカメラ選択➡◉

おまかせアルバムで静止画や動画を確認する

おまかせアルバムとは

本機には、撮影した画像（静止画や動画）を最大500冊のアルバムに分類できる、便利なおまかせアルバムが搭載されています。お買い上げ時には、次のアルバムが準備されており、撮影した画像が自動的に分類されるようになっています。（ご自分で新しいアルバムを登録することもできます。）

人物＆ペットアルバム	被写体（顔登録している人物や、検出されたペット）ごとのアルバムです。
イベントアルバム	カレンダーの予定期間中に撮影した画像を集めたアルバムです。
カメラ別アルバム	利用したカメラ別のアルバムです。
日付別アルバム	同じ日に撮影した画像を集めたアルバムです。

おまかせアルバムでの表示について

- おまかせアルバムに登録されている画像は、データフォルダに保存されています。そのため、データフォルダ側で削除すると、おまかせアルバムで表示されなくなりますので、ご注意ください。

- おまかせアルバムには、画像の保存場所情報が記憶されます。画像そのものは、保存されません。
- 1つの画像が、複数のアルバムに自動分類されることもあります。（例：用途別カメラを使って、顔登録している人物を撮影したときは、「**カメラ別アルバム**」と「**人物＆ペットアルバム**」に登録されます。）
  また、1枚の静止画に顔登録している人物が複数写っているときは、その人ごとの「**人物＆ペットアルバム**」に登録されます。

おまかせアルバムを確認する

1 ◉➡「カメラ」➡◉
➡「おまかせアルバム」➡◉

おまかせアルバム画面

- 「**オススメ**」には、最近更新されたアルバムが分類されています。
- 「**人気トップ10**」には、確認回数の多いアルバムが10冊分類されています。

2 確認するアルバム選択➡◉

アルバム一覧画面

- アルバム内の個別アルバムが表示されます。

3 確認する個別アルバム選択➡◉

アルバム表示画面

4 ◎で静止画／動画選択

5 ◉

- 静止画や動画が表示されます。
- 「**スピード連写カメラ**」または「**3連写カメラ**」のアルバムを選んだときは、静止画が連続表示されます。（連写スライド）
  連写スライドを停止するときは◉を押します。

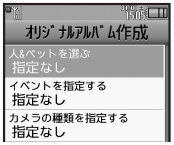
最新のアルバムを表示するとき
❶のあと[Y!]

個別アルバム内の静止画を連続して表示するとき
❷のあと個別アルバム選択➡[✉]➡「スライドショー」➡◉

オリジナルアルバムを作成する

３つのアルバム（人物＆ペット、イベント、カメラ別）の分類条件や日時の指定を組み合わせて、オリジナルのアルバムを作成することができます。人物＆ペットアルバムとカメラ別アルバムを組み合わせたアルバム作成を例に説明します。

1 おまかせアルバム画面で[✉]➡「オリジナルアルバム作成」➡◉



2 「人＆ペットを選ぶ」➡◉

3 人物選択➡◉

- ❸をくり返し、登録する人物をすべて指定します。

4 [Y!]

5 「カメラの種類を指定する」➡◉

6 カメラ選択➡◉

- ❻をくり返し、登録するカメラをすべて指定します。

7 [Y!]

8 「アルバムを作成する」➡◉

9 アルバム名入力➡◉

10 「はい」➡◉

作成前にアルバムを確認するとき
❼のあと「アルバムをプレビューする」➡◉
- [✉]を押すと、元の画面に戻ります。

分類条件を編集するとき
【アルバム一覧画面】編集するアルバム選択➡[✉]➡「振り分け条件編集」➡◉➡編集する項目選択➡◉➡編集完了➡[Y!]
- 「**日時を指定する**」以外のときは、このあと[Y!]を押します。

アルバムを編集する

●アルバムによっては、編集できないこともあります。

アルバム名を変更する

1. **アルバム一覧画面で、編集するアルバム選択➡✉**
2. **「アルバム名変更」➡◉**
3. **アルバム名修正➡◉**

個別アルバムに画像を追加する

●日付別アルバム、カメラ別アルバムには追加できません。

1. **アルバム一覧画面で、編集するアルバム選択➡✉**
2. **「画像を追加」➡◉**

3. **フォルダ選択➡◉**
   ●「デジタルカメラフォルダ」を選んだときは、登録されているフォルダを選ぶ必要があります。
4. **追加する画像選択➡◉**

データフォルダ画面から追加するとき
◉➡「データフォルダ」➡◉➡「ピクチャー」／「デジタルカメラ」／「ムービー」➡◉➡画像選択➡✉➡「アルバム登録」➡◉➡アルバム選択➡◉➡個別アルバム選択➡◉
■「デジタルカメラ」を選んだときは、登録されているフォルダを選ぶ必要があります。

個別アルバムを削除する

1. **アルバム一覧画面で、削除するアルバム選択➡✉**
2. **「削除」➡◉**
3. **「はい」➡◉**

画像にコメントを付ける

1. **アルバム表示画面で、画像選択➡✉**
2. **「コメントを編集」➡◉**
3. **コメント入力➡◉**

●入力したコメントは、アルバム表示画面に表示されます。

その他の編集（設定）について
●おまかせアルバムの編集（設定）は、基本的にデータフォルダと同様です。詳しくは、「**データフォルダ／メモリカード**」の章を参照してください。

使いこなしチェック！

便利 ●アルバムの表紙写真を変更したい●アルバム内の画像を並べ替えたい●データフォルダのシークレットを一時的に解除したい●アルバムの詳細情報を確認したい●画像を他のアルバムに貼りたい●画像をアルバムからはがしたい●画像を削除したい（☞P.8-39）

画像レビューで静止画や動画を確認する

最後に撮影した画像を確認する

最後に撮影した画像（静止画／動画のいずれか）を表示できます。表示後は、引き続き以前に撮影した画像を確認することができます。

1 ◉➡「カメラ」➡◉

2 「画像レビュー」➡◉

画像レビュー画面

- 画像レビューを終了するときは、[ ]を押します。

静止画を拡大するとき
　❷のあと◉

動画を再生／一時停止するとき
　❷のあと◉（押すたびに一時停止⇔再生）

画像レビュー画面での操作を確認するとき
　【画像レビュー画面】[ ]

横画面で表示するとき
　【画像レビュー画面】本機を左または右に90度回転

以前撮影した画像を確認する

1 画像レビュー画面で[ ]

画像リスト画面

- 静止画または動画のリストが表示されます。
- リストを切り替えるときは、[ ]を押します。

2 画像選択➡◉

- 画像が表示／再生されます。

静止画を加工する

静止画加工について

静止画加工には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、加工できないことがあります。

サイズ変更	固定サイズに変更／自由に切り出し
フレーム	画像に囲み（フレーム）を貼り付け
テキスト貼付	画像に文字／日付を貼り付け
レタッチ	画像の色あい／タッチを変更
スタンプ	画像にスタンプを貼り付け
フェイスアレンジ	画像内の顔を泣き顔や怒った顔に加工
補正	画像を補正
回転	画像の向きを回転
ミニチュア&モザイク	画像を模型のように加工／モザイク加工
お絵かきペン	画像に線や絵を描く
保存形式	ファイル形式／サイズを変更

画像加工の基本操作

1. ◉➡「データフォルダ」➡◉
2. 「ピクチャー」➡◉
   ➡編集する静止画選択➡◉
3. ✉➡「編集」➡◉
4. 「画像加工」➡◉

画像加工画面

5. 加工の種類選択➡◉
   ➡各画像編集の操作
   - 画像編集をやり直すときは、SELECT BACKを押します。
6. 編集が終われば Y!
7. 「新規保存」➡◉
   - 上書き保存するときは、「**上書き保存**」を選び◉を押します。このとき、8は必要ありません。
8. ファイル名入力➡◉
   ➡「ここに保存」➡◉

画像加工後の画像を元に戻すとき

5のあと「元に戻す」➡◉

- 上記操作のあと再度画像加工した状態に戻すときは、「**やり直し**」を選び、◉を押します。

サイズを変更する

静止画のサイズを目的に応じて変更することができます。

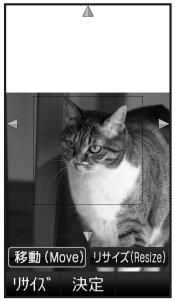
固定サイズに変更する

1 画像加工画面で「サイズ変更」➡◉

サイズ変更画面

2 変更後のサイズ選択➡◉

3 ⊛表示範囲指定



- 画像の上に枠が表示されていないとき、❸は必要ありません。

4 ◉

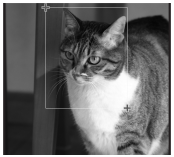
- 編集操作が完了します。

表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき
❸のあと✉➡⊛➡❹

サイズを自由に変更する

1 サイズ変更画面で「自由切出」➡◉

2 ⊛切り出す左上に「＋」を移動➡✉



3 ⊛切り出す右下に「＋」を移動➡◉

4 ◉

- 編集操作が完了します。

表示範囲を移動するとき
❸のあと⊛➡❹
表示範囲内の画像を拡大／縮小するとき
❸のあと✉➡⊛➡❹

使いこなしチェック！

便利 ●その他の画像加工を利用したい（☞P.8-40）

静止画に絵を描く

画面の上を指でなぞって線を引いたり、簡単な絵を描くことができます。

1 画像加工画面で「お絵かきペン」➡◉

2 画面にタッチし、描きたい方向へドラッグする

3 ◉

●編集操作が完了します。

線の太さや色を変更するとき
　2で✉➡太さ選択➡◉➡色選択➡◉➡Y!

絵文字を利用するとき
　2で✉➡✉➡サイズ選択➡◉➡絵文字選択➡◉➡Y!

描き直すとき
●CLEAR/BACKを押します。

画像を拡大するとき
　2でY!

画像の表示範囲を変更するとき
　2で画面四隅にある矢印部分をドラッグ

静止画を装飾する

魚眼レンズで撮影したように加工したり、油絵タッチにするなど、いろいろな装飾が行えます。

1 画像加工画面で「レタッチ」➡◉

2 装飾の種類選択➡◉

3 ◉

●編集操作が完了します。

静止画にフレーム（枠）を付ける

1 画像加工画面で「フレーム」➡◉

2 フレームの種類選択➡◉

3 ◉

●編集操作が完了します。

顔写真を加工する

笑った顔や泣いた顔などに変形することができます。

1 画像加工画面で「フェイスアレンジ」➡◉

フェイスアレンジメニュー画面

2 アレンジの種類選択➡◉

3 ◉

●編集操作が完了します。

フェイスアレンジご利用時のお願い

●フェイスアレンジ後の静止画をS!メールに添付したり、壁紙などに設定するときは、人格権・肖像権を尊重し、他の方への中傷などにご配慮ください。

顔パーツの位置や大きさを調整する

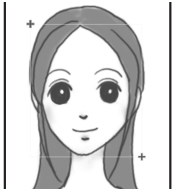
フェイスアレンジで顔パーツの位置がずれているときに調整します。

1 フェイスアレンジメニュー画面で✉➡✉

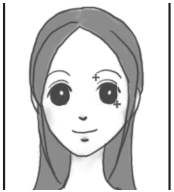
- 枠の左上に「＋」が表示されます。

2 ◎顔の輪郭左上に「＋」を移動➡✉

3 ◎顔の輪郭右下に「＋」を移動



4 ◉



- 顔の輪郭位置の指定が完了します。このあと、画面上部のガイドに従って、❷～❹と同様に目や口の位置を指定してください。

5 ◉➡「はい」➡◉➡「ここに保存」➡◉

- 調整した顔パーツを含む静止画が、新しい静止画として保存されます。
このあと、調整した顔パーツで引き続き加工を楽しめます。

静止画を合成する

静止画合成について

静止画合成には次の種類があります。

- 静止画の種類やサイズによっては、合成できないことがあります。

分割画像	最大４枚の静止画を縮小し、１枚の静止画に合成
パノラマ合成	２枚の静止画を横に並べて１枚の静止画に合成

２枚の静止画をパノラマ合成する

静止画にあわせて次の効果が選べます。

近景	近距離で撮影した静止画
ドキュメント	説明板や文字のある静止画
標準	上記以外の静止画

1. ◉➡「データフォルダ」➡◉
2. 「ピクチャー」➡◉
   ➡編集する静止画選択➡◉
3. ✉➡「編集」➡◉
4. 「画像合成」➡◉
5. 「パノラマ合成」➡◉

- ❷で選んだ静止画が、左側の画像として指定されます。

6. 「<未登録>」➡◉
   ➡合成する静止画選択➡◉
7. 「EFFECT」➡◉➡効果選択
   ➡◉
   - 編集操作が完了します。
8. 編集が終われば✉
   - パノラマ合成後の画像が表示されます。
9. ◉
10. ファイル名入力➡◉
    ➡「ここに保存」➡◉

静止画を変更するとき
❻のあと変更する静止画選択➡◉➡✉
➡利用する静止画選択➡◉
左右の静止画を入れ替えるとき
❻のあと✉

使いこなしチェック！

便利 ●分割画像を作成したい（☞P.8-40）

動画を編集する

開始位置と終了位置を指定して、動画を短く編集することができます。

- ソフトバンク携帯電話のシャープ製端末で撮影された動画だけ編集することができます。（動画によっては、編集できないものもあります。）

1. ◉➡「データフォルダ」➡◉
2. 「ムービー」➡◉
   ➡編集する動画選択➡◉
3. ✉➡「編集」➡◉

4. ◎開始位置選択➡✉
   - 開始位置が指定されます。
5. ◎終了位置選択➡◉
   - 終了位置が指定され、指定した開始位置から終了位置までの動画が再生されます。
6. Y!
   - 編集された動画が保存、再生されます。

静止画をプリントする

プリントを指定する（DPOF）

メモリカード内の静止画の中から、プリントしたい静止画と枚数を指定しておけば、DPOF対応のデジタルカメラプリントショップやプリンタで、指定した情報に沿ってプリントできます。

- あらかじめ保存先設定を「**デジタルカメラフォルダ**」に設定して撮影、保存した静止画で利用できます。
- 他の機器でプリント指定した情報があるときは、以前のプリント指定を削除してから操作してください。

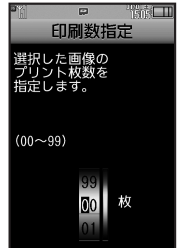
1 ◉➡「設定」➡◉ ➡◎「本体・メモリカード」

2 「メモリカードメニュー」➡◉ ➡「プリント指定（DPOF）」➡◉

3 「枚数指定」➡◉

4 「個別指定」➡◉ ➡フォルダ選択➡◉

5 静止画選択➡✉



6 プリント枚数入力➡◉

- 続けて他の静止画の枚数を指定するときは、❺～❻をくり返します。

7 Y!

すべての静止画に同じ枚数を指定するとき
❹で「一括指定」➡◉➡プリント枚数入力➡◉
プリント指定を解除するとき
❻で「00」入力➡◉➡Y!
プリント指定の状況を確認するとき
❸で「プリント指定状況確認」➡◉

プリンタと接続してプリントする

Bluetooth®対応のプリンタで静止画をプリントします。ピクチャーフォルダ内の静止画のプリントを例に説明します。

- あらかじめ、プリンタをBluetooth®受信できる状態にしておいてください。
- 静止画やサイズによっては、送信できないことがあります。

1 ◉➡「データフォルダ」➡◉➡「ピクチャー」➡◉

2 プリントする静止画選択➡✉➡「プリント」➡◉

3 「Bluetooth」➡◉ ➡利用するプリンタ選択➡◉

4 「はい」➡◉

- プリントを中止するときは、Y!を押します。

認証コードの入力を要求されたとき
認証コード入力➡◉

使いこなしチェック！

便利 ●プリント指定の内容を変更したい（☞P.8-41）

カメラ全般

ボタン(📷/▬)で起動するカメラを変更したい [カメラキー設定]	◉➡「カメラ」➡◉➡「カメラキー設定」➡◉➡ボタン選択➡◉➡起動するカメラ選択➡◉

静止画撮影

●カメラや設定状況によっては、設定できない項目や階層が異なる項目があります。

利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい [ヘルプ]	静止画撮影画面で✉➡「ヘルプ」➡◉ ●このあと✉を押すたびに、「タッチ操作」(タッチパネル操作)→「キー操作」(ボタン操作)の順に切り替わります。
Bluetooth® 対応腕時計で撮影したい [リモートシャッター]	静止画撮影画面でBluetooth®対応腕時計の指定されているボタンを押す ●あらかじめBluetooth®対応腕時計を接続し、リモートシャッター設定を「On」にしておいてください。詳しい操作方法は、Bluetooth®対応腕時計の取扱説明書を参照してください。
Bluetooth® 対応腕時計でリモート撮影しない [リモートシャッター設定]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「リモートシャッター設定」➡◉➡「Off」➡◉ ●Bluetooth® 対応腕時計を登録しているときに設定できます。

■静止画設定(全般)

セルフタイマーの動作時間やくり返しを設定したい [セルフタイマー]	静止画撮影画面で✉➡「セルフタイマー」➡◉➡時間選択➡◉ ●セルフタイマーカメラのときは、くり返しも設定できます。
撮影サイズを変更したい [撮影サイズ]	静止画撮影画面で✉➡「撮影サイズ」➡◉➡サイズ選択➡◉
画面の中心にフォーカスを合わせたい [センター AF]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「センター AF」➡◉
近い距離ですばやくピントを合わせたい [接写]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「接写」➡◉
自分でピントを合わせて撮影したい [マニュアルフォーカス]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「マニュアルフォーカス」➡◉➡ピント調整➡◉ ●ピント調整をやり直すときは、↩を押します。
ピントを連続的に合わせない [コンティニュアスAF]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「コンティニュアスAF」➡◉➡「Off」➡◉
フォーカスロックした対象を自動的に追尾しない [チェイスフォーカス]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「チェイスフォーカス」➡◉➡「Off」➡◉
フォーカス枠のパターンを変更したい [フォーカスマーク]	静止画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「フォーカスマーク」➡◉➡パターン選択➡◉
顔検出時ペットを優先したい [ペット優先]	静止画撮影画面で✉➡「個人/ペット検出」➡◉➡「検出設定」➡◉➡「ペット優先」➡◉ ●「ペット優先」に設定すると、個人検出が無効になります。
個人検出やペット検出を無効にしたい [個人/ペット検出Off]	静止画撮影画面で✉➡「個人/ペット検出」➡◉➡「検出設定」➡◉➡「個人/ペット検出Off」➡◉
ワンタッチシャッターを無効にしたい [ワンタッチシャッター]	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「ワンタッチシャッター」➡◉➡「Off」➡◉

笑顔を検出して自動的に撮影したい［笑顔フォーカス］	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「シャッターモード」➡◉➡「笑顔フォーカス」➡◉
笑顔の検出レベルを変更したい［笑顔レベル］	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「笑顔レベル」➡◉➡レベル選択➡◉ ●笑顔が検出されにくいときは、レベルを下げてください。
被写体が振り向いたとき自動的に撮影したい［振り向き］	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「シャッターモード」➡◉➡「振り向き」➡◉
シャッター音を変更したい［シャッター音］	静止画撮影画面で✉➡「シャッター設定」➡◉➡「シャッター音」➡◉➡パターン選択➡◉ ●連写撮影時のシャッター音は変更できません。
画質を変更したい［画質設定］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「画質設定」➡◉➡画質選択➡◉
撮影場所の明るさに応じて感度を変更したい［ISO感度］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「ISO感度」➡◉➡感度選択➡◉
光源に合わせて色調を補正したい［ホワイトバランス］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「ホワイトバランス」➡◉➡光源の種類選択➡◉
明るさを調整したい［明るさ調整］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「明るさ調整」➡◉➡明るさ選択
手ぶれ補正の設定を変更したい［手ぶれ補正］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「手ぶれ補正」➡◉➡設定項目選択➡◉
長時間露光で撮影したい［長時間露光］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「長時間露光」➡◉➡露光時間選択➡◉
マーク表示を切り替えたい［ディスプレイ設定］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「ディスプレイ設定」➡◉➡設定項目選択➡◉

✉を押したときの送信方法を変更したい［送信キー設定］	静止画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「送信キー設定」➡◉➡「短押し」／「長押し」➡◉➡送信方法選択➡◉ ●短押し／長押しでの送信方法を個別に変更できます。
保存先を設定したい［保存先設定］	静止画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「保存先設定」➡◉➡保存先選択➡◉
撮影後の保存方法を設定したい［自動保存設定］	静止画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「自動保存設定」➡◉➡設定項目選択➡◉ ●「Off」にしたときは、撮影後に◉を押すと保存されます。
撮影画像の保存から次の撮影に移るまでの時間を短縮しない［バックグラウンド保存］	静止画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「バックグラウンド保存」➡◉➡「Off」➡◉
モバイルライトの設定を変更したい［モバイルライト］	静止画撮影画面で✉➡「モバイルライト」➡◉➡設定項目選択➡◉ ●1回の撮影で点灯できるのは、10分までです。点灯後10分経過すると、自動的に消灯します。再度点灯するときは、一度カメラを終了し、再度起動してください。 ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。

■静止画設定（用途別カメラ）

連写の種類を変更したい［連写種類］	「スピード連写カメラ」の撮影画面で✉➡「連写種類」➡◉➡種類選択➡◉
振り向きカメラの音を変更したい［振り向かせ音選択］	「振り向きカメラ」の撮影画面で✉➡「振り向かせ音選択」➡◉➡ボタン選択➡◉➡音選択➡◉

壁紙カメラの時計／カレンダーを変更したい [時計／カレンダー表示]	「壁紙カメラ」の撮影画面で✉➡「時計／カレンダー表示」➡◉➡時計／カレンダー選択➡◉
ミニチュアライズカメラの効果の範囲を設定したい [ミニチュア設定]	「ミニチュアライズカメラ」の撮影画面で✉➡「ミニチュア設定」➡◉➡範囲選択➡◉
長時間露光カメラの露光時間を変更したい [露光時間]	「長時間露光カメラ」の撮影画面で✉➡「露光時間」➡◉➡時間選択➡◉

■画像補正／確認

顔優先オートフォーカスで撮影した静止画を補正したい [顔検出連動]	[共通操作] 静止画撮影直後に✉➡「顔検出連動」➡◉➡下記の操作 ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
	人物や背景の明るさを調整する 「逆光補正」➡◉➡◉➡◉
	顔の輪郭外をぼかす 「ポートレート」➡◉➡◉➡◉
逆光などで暗い静止画を補正したい [ダイナミックレンジ補正]	静止画撮影直後に✉➡◉ ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できなかったり、メニュー操作が必要なことがあります。
プリティアレンジを加えたい [プリティ]	静止画撮影直後に✉➡「各種加工」➡◉➡「プリティ」➡◉ ●このあと1／2／3を押すと、別のアレンジを加えることができます。アレンジ完了後、◉を2回押すと、保存されます。 ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
撮影した画像を模型のように加工したい [ミニチュア加工]	静止画撮影直後に✉➡「ミニチュア加工」➡◉➡◉➡◉ ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
魚眼レンズで撮影したように加工したい [魚眼加工]	静止画撮影直後に✉➡「魚眼加工」➡◉➡◉➡◉ ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
画像をモザイク加工したい [モザイク]	[共通操作] 静止画撮影直後に✉➡「各種加工」➡◉➡「モザイク」➡◉➡下記の操作 ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
	顔全体や目を加工する 1（顔）／2（目）➡◉➡◉
	複数の顔をすべて加工する 1（顔）／2（目）➡1➡◉➡◉
	複数の顔から加工する顔を選ぶ 1（顔）／2（目）➡顔選択➡◉（☑）➡2➡◉➡◉
	四角や楕円で範囲を指定して加工する 3（四角）／4（楕円）➡加工する左上に「＋」を移動➡✉➡加工する右下に「＋」を移動➡◉➡◉➡◉➡◉
文字などが見やすいように画像を補正したい [ショットメモ]	静止画撮影直後に✉➡「各種加工」➡◉➡「ショットメモ」➡◉➡補正画像選択➡◉➡◉ ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
ガイダンスに従って最適な設定で撮影し直したい [撮り直しガイダンス]	静止画撮影直後に📷 ●以降は、画面の指示に従って操作してください。 ●「自動保存設定」の設定内容によっては、利用できないことがあります。
撮影直後の静止画を拡大してピントの合い具合などを確認したい [画像部分拡大]	撮影直後に1～9（長く） ●自動保存設定が「Off」、「On（プレビュー手動）」のときに有効です。 ●を押すと、拡大部分を上下左右に移動して表示できます。このあと◉を押すとさらに拡大でき、BACKを押すと通常表示に戻ります。 ●画面を9分割したとき、拡大したい位置はどのボタンに対応しているかは下記を参考にしてください。 1（左上）　2（中央上）　3（右上） 4（左）　5（中央）　6（右） 7（左下）　8（中央下）　9（右下） ●撮影サイズなどによっては、拡大表示できないことがあります。

撮影した静止画をくっきりと補正したい ［くっきり補正］	静止画撮影直後に✉➡「くっきり補正」➡◉➡◉➡◉ ●自動保存設定が「Off」のときに有効です。
静止画撮影後メールに添付したい ［メール送信］	静止画撮影直後に✉➡必要な項目入力➡✉
撮影した静止画を赤外線で高速送信したい ［IrSS送信］	静止画撮影直後に✉（長く）➡「はい」／「いいえ」➡◉ ●あらかじめ受信側を待機状態にしておいてください。

■マイカメラ

マイカメラを削除したい ［マイカメラ削除］	静止画撮影画面で✉➡「カメラ切替え」➡◉➡マイカメラ選択➡✉➡「マイカメラ削除」➡◉➡「はい」➡◉
マイカメラを編集したい ［マイカメラ編集］	静止画撮影画面で✉➡「カメラ切替え」➡◉➡マイカメラ選択➡✉➡「マイカメラ編集」➡◉➡「マイカメラ名：」／「メモ：」➡◉➡マイカメラ名／メモ修正➡◉➡✉

動画撮影

●カメラや撮影サイズによっては、設定できない項目があります。

利用できるボタン操作やタッチパネル操作を知りたい ［ヘルプ］	動画撮影画面で✉➡「ヘルプ」➡◉ ●このあと✉を押すたびに、「タッチ操作」（タッチパネル操作）→「キー操作」（ボタン操作）の順に切り替わります。
セルフタイマーの動作時間を設定したい ［セルフタイマー］	動画撮影画面で✉➡「セルフタイマー」➡◉➡時間選択➡◉
明るさを調整したい ［明るさ調整］	動画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「明るさ調整」➡◉➡明るさ選択
近い距離ですばやくピントを合わせたい ［接写］	動画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「接写」➡◉
自分でピントを合わせて撮影したい ［マニュアルフォーカス］	動画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「マニュアルフォーカス」➡◉➡ピント調整➡◉ ●ピント調整をやり直すときは、↶を押します。
フォーカスロックした対象を自動的に追尾しない ［チェイスフォーカス］	動画撮影画面で✉➡「フォーカス設定」➡◉➡「チェイスフォーカス」➡◉➡「Off」➡◉
あらかじめピントを合わせた状態で撮影したい ［フォーカスロック］	動画撮影画面で↶ ●ピントを合わせたい被写体を、映像の中央に表示させた状態で操作してください。 ●フォーカスロックを解除するときは、↶を押します。
画質を変更したい ［画質設定］	動画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「画質設定」➡◉➡画質選択➡◉
撮影画面の表示を変更したい ［ディスプレイ設定］	動画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「ディスプレイ設定」➡◉➡設定項目選択➡◉
撮影後の保存方法を設定したい ［自動保存設定］	動画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「自動保存設定」➡◉➡設定項目選択➡◉
保存先を設定したい ［保存先設定］	動画撮影画面で✉➡「保存設定」➡◉➡「保存先設定」➡◉➡保存先選択➡◉
モバイルライトを点灯して撮影したい ［モバイルライト］	動画撮影画面で✉➡「モバイルライト」➡◉➡「On」➡◉ ●1回の撮影で点灯できるのは、3分までです。点灯後3分経過すると、自動的に消灯します。再度点灯するときは、一度ビデオカメラを終了し、再度起動してください。 ●モバイルライトは、発光方向を確認してから使用してください。また、人の目に近づけて点灯させたり、発光部を直視したりしないでください。
撮影中の動画を静止画として切り出したい ［静止画キャプチャ］	動画撮影中に✉ ●動画を保存すると、切り出した静止画も保存されます。切り出した静止画の確認方法は、通常の静止画と同様です。

サイズを変更したい ［撮影サイズ］	動画撮影画面で✉➡「撮影サイズ」➡◉➡サイズ選択➡◉
音声を録音しない ［マイク設定］	動画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「マイク設定」➡◉➡「Off」➡◉
動画の圧縮形式を変更したい ［映像／音声形式］	動画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「映像／音声形式」➡◉➡圧縮形式選択➡◉
手ぶれ補正を有効にしたい ［手ぶれ補正］	動画撮影画面で✉➡「手ぶれ補正」➡◉➡「On」➡◉
減光（ND）フィルタの動作を固定したい ［減光（ND）フィルタ設定］	動画撮影画面で✉➡「各種設定」➡◉➡「減光（ND）フィルタ設定」➡◉➡「固定」➡◉

おまかせアルバム

アルバムの表紙写真を変更したい ［表紙変更］	共通操作◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉➡アルバム種別選択➡◉➡個別アルバム選択➡✉➡「表紙変更」➡◉➡下記の操作 ●「日付別アルバム」で設定できるのは最新の画像だけです。 **画像一覧から選ぶ** 「画像一覧から選択」➡◉➡画像選択➡◉ **最新の画像を選ぶ** 「最新の画像」➡◉
アルバム内の画像を並べ替えたい ［並べ替え］	◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉➡アルバム種別選択➡◉➡個別アルバム選択➡◉➡✉➡「並べ替え」➡◉➡並べ替え方法選択➡◉
データフォルダのシークレットを一時的に解除したい ［シークレット一時解除］	◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉➡✉➡「シークレット一時解除」➡◉➡操作用暗証番号入力➡◉
アルバムの詳細情報を確認したい ［プロパティ］	◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉➡アルバム種別選択➡◉➡個別アルバム選択➡✉➡「プロパティ」➡◉
画像を他のアルバムに貼りたい ［他のアルバムに貼る／他のアルバムに貼り直す］	◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉➡アルバム種別選択➡◉➡個別アルバム選択➡◉➡画像選択➡✉➡「他のアルバムに貼る」／「他のアルバムに貼り直す」➡◉➡アルバム種別選択➡◉➡個別アルバム選択➡◉ ●「他のアルバムに貼り直す」を選んだときは、元のアルバムの画像は表示されなくなります。 ●日付別アルバム／カメラ別アルバムの静止画や動画は、他のアルバムに貼り直すことはできません。
画像をアルバムからはがしたい ［アルバムからはがす］	◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉➡アルバム種別選択➡◉➡個別アルバム選択➡◉➡画像選択➡✉➡「アルバムからはがす」➡◉➡「このアルバムから」／「すべてのアルバムから」➡◉➡「はい」➡◉ ●アルバムの種類によっては、「このアルバムから」は表示されません。
画像を削除したい ［データを削除する］	◉➡「カメラ」➡◉➡「おまかせアルバム」➡◉➡アルバム種別選択➡◉➡個別アルバム選択➡◉➡画像選択➡✉➡「データを削除する」➡◉➡「はい」➡◉ ●データフォルダのファイルそのものが削除されます。

静止画編集

■画像加工

その他の画像加工を利用したい ［画像加工］	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡「ピクチャー」➡●➡静止画選択➡●➡✉➡「編集」➡●➡「画像加工」➡●➡下記の操作
	文字色／文字の縁どり色を変更する 「テキスト貼付」➡●➡✉➡文字色選択➡●➡◎➡縁どり色選択➡●➡✉
	文字を貼り付ける 「テキスト貼付」➡●➡「フリーワード」➡●➡文字入力➡●➡✥文字移動➡●
	日付を貼り付ける 「テキスト貼付」➡●➡「日付」➡●➡✥日付移動➡●
	スタンプを貼り付ける 「スタンプ」➡●➡スタンプ選択➡●➡✥スタンプ移動➡●
	明るさを補正する 「補正」➡●➡補正方法選択➡●➡●
	向きを変える 「回転」➡●➡回転方法選択➡●➡●
	模型のように加工する 「ミニチュア＆モザイク」➡●➡「ミニチュア」➡●➡✥加工する左上に「＋」を移動➡✉➡✥加工する右下に「＋」を移動➡●➡●
	モザイク加工する 「ミニチュア＆モザイク」➡●➡「モザイク（四角）」／「モザイク（円）」➡●➡✥加工する左上に「＋」を移動➡✉➡✥加工する右下に「＋」を移動➡●➡●

その他の画像加工を利用したい ［画像加工］	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡「ピクチャー」➡●➡静止画選択➡●➡✉➡「編集」➡●➡「画像加工」➡●➡下記の操作
	ファイル形式を変更する 「保存形式」➡●➡「ファイル形式」➡●➡形式選択➡● ● 形式を変更すると、データサイズや画質が変わることがあります。 ● 画像加工画面に戻るときは、このあとMENUを押します。
	ファイルサイズを変更する 「保存形式」➡●➡「ファイルサイズ」➡●➡サイズ選択➡● ● サイズを変更すると、画質が変わることがあります。 ● 画像加工画面に戻るときは、このあとMENUを押します。

■画像合成

分割画像を作成したい ［画像合成］	共通操作 ●➡「データフォルダ」➡●➡「ピクチャー」➡●➡静止画選択➡●➡✉➡「編集」➡●➡「画像合成」➡●➡下記の操作
	分割画像を作成する 「分割画像480×854」／「分割画像240×320」➡●➡「<未登録>」➡●➡静止画選択➡●➡編集が終われば✉➡ファイル名入力➡●➡「ここに保存」➡● ● 合成する枚数分「<未登録>」に静止画を登録してください。
	作成中の分割画像を確認する 分割画像作成中に✉➡「合成画像表示」➡●
	画像を変更する 分割画像作成中に静止画選択➡●➡✉➡静止画選択➡●
	画像を削除する 分割画像作成中に静止画選択➡✉➡「削除」➡●➡「はい」➡●

プリント指定（DPOF）

プリント指定の内容を変更したい ［プリント指定（DPOF）］	共通操作 ◉➡「設定」➡◉➡◎「本体・メモリカード」➡「メモリカードメニュー」➡◉➡「プリント指定（DPOF）」➡◉➡下記の操作
	年月日を付けてプリントする 「設定」➡◉➡「日付付加指定」➡◉➡「On」➡◉
	静止画の一覧画像も一緒にプリントする 「設定」➡◉➡「インデックスプリント指定」➡◉➡「On」➡◉
	設定を初期化する 「全設定リセット」➡◉➡「はい」➡◉

カメラ

カメラが起動できない／中断される

- 電池残量が少なくなっていませんか。電池残量が不足しているとカメラを起動できません。電池パックを充電するか、充電されている予備の電池パックと交換してください。
- 温度の高い場所で保管していませんでしたか。カメラ周辺の温度が高いときは、起動できないことがあります。このときは、しばらくたってからご利用ください。
- カメラを長時間連続で使っていませんか。カメラ周辺の温度が高くなると、自動的に終了します。このときは、しばらくたってからご利用ください。

バックグラウンド保存／自動保存設定が利用できない

- 静止画の保存先を「**毎回確認**」にしているときは利用できません。

撮影中、ディスプレイに何も表示されなくなった

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／減光（ND）フィルタを搭載しています。撮影中、本機に強い衝撃が加わるとカメラ保護のため、メカシャッターが閉じ、画面が無表示になることがあります。このときは、一度カメラを終了させ、再度カメラを起動すると復帰します。

画像が暗くなったり、画像が乱れる

- 画像に強い光が含まれていませんか。太陽やランプなど強い光源を画像内に含まないように撮影してください。

撮影後の静止画が真っ白になる

- 長時間露光機能を利用していませんか。昼間や明るい場所で長時間露光機能を利用すると、真っ白な画像が撮影されます。

動画撮影中、動作音が記録される

- 本機は、カメラのレンズ前面にメカシャッター／減光（ND）フィルタを搭載しているため、操作音やズーム音が記録されることがあります。「**チェイスフォーカス**」を「**Off**」にしたり、「**減光（ND）フィルタ設定**」を「**固定**」にすると、動作音が軽減されることがあります。

HDビデオカメラ撮影中、エラーが表示された

- 推奨のメモリカードを使っていますか。「**microSDメモリカードの対応情報**」（☞P.17-24）を参照のうえ、推奨のものをご使用ください。
- データの保存や削除をくり返しているメモリカードでは、うまく撮影できないことがあります。このときは、メモリカードを本機でフォーマットすることをおすすめします。フォーマット後は、メモリカードの内容がすべて消去されますので、あらかじめバックアップを取るなどしておいてください。

静止画編集

画像装飾後、画像登録やメールでの送信ができなくなった

- 画像を装飾すると、データサイズが変わるため、登録やメールでの送信ができないことがあります。

静止画プリント

プリント指定がうまくいかない

- パソコンなどでメモリカード内の画像の削除／ファイル名変更をしていませんか。このときは、全設定リセットを行ったあとプリント指定をやり直してください。

静止画撮影に関する用語

センター AFとは

- 静止画撮影画面内の中心にピントを合わせる機能です。（☞P.8-35）

コンティニュアスAFとは

- 連続的にピントを合わせ続ける機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。（☞P.8-8、P.8-35）

チェイスフォーカスとは

- フォーカスロックした被写体を自動的に追尾する機能です。動きのある被写体を撮影するときに活躍します。（☞P.8-8、P.8-35）

セルフタイマーとは

- 一定時間が経過したあと、自動的に撮影する機能です。（☞P.8-10、P.8-35）

長時間露光とは

- 花火や夜景など光の少ない場所で撮影するとき、真っ黒な画像にならないように撮影する機能です。長時間露光での撮影時には手ぶれにご注意ください。（☞P.8-11、P.8-36）

ISO感度とは

- 撮影場所が暗いときなどに、感度を上げて明るい画像を撮影する機能です。感度を上げるほど、暗い場所で撮影できますが、画質が粗くなります。（☞P.8-36）

ホワイトバランスとは

- 撮影場所の光源（太陽光、電球、蛍光灯など）に合わせて色調を補正する機能です。（☞P.8-36）

MEMO